平成 25 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	東児童センター	所管課	福祉部子ども家庭課
所在地	岐阜市大洞桜台1丁目33番地2		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日~平成29年3月31日まで		
選定方法	✓ 公募	非公募	
料金制	□ 使用料 □ 利用料	金 🗌	料金徴収なし
指定管理委託料(年額)	14,433,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進	し、又は情操を	豊かにすることを目的とする。
施設概要	◇構造:鉄骨造平屋建 ◇敷地面積:1,659室、幼児集会室、図書学習室、静養室、事務	9. 48㎡ ◇延月 室、駐車場(岐	末面積:315.23㎡ ◇施設内容:遊戯 阜市大洞桜台市営住宅駐車場)

●利用状況

		H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期
利用者数	来館者数	6,228	5,900	6,612	5,555	6,570
(単位:人)	移動児童館利用者数	372	450	585	497	896
各室稼働	移動児童館実施回数(単位:回)	8	10	9	12	13
状況	開館日数(単位:日)	156	151	157	152	157

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者 サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長、嘱託職員(2名)(児童厚生員3名) ③毎月、広報発行・配布、公民館・コミセン・芥見南 自治会へ広報誌の回覧、児童館ホームページ更新 ④適切に対応し、防止策を確認
自主事業・ 提案事業	_	_
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②就労促進事業施設清掃班による清掃を実施。 ワックス等の清掃業務を委託 ③使用していない部屋の消灯、節電を実施。児童館 の廃材の活用、あるものを利用(リユース)。 ④専門業者による野外遊具の点検。日常的に遊具 の不具合や危険がないか確認。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については指定管理者並びに岐阜 市に要望を提出。
危機管理• 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	②消防訓練の実施、災害や事故等が起こった場合 は指定管理者並びに市へ報告。

●利用者評価

●利用有許伽	
利用者アンケートの	平成25年7月10日・18日に幼児クラブ参加の保護者にアンケート(無記名)を実施。
実施状況	対象者数21人(回収率68%)
利用者アンケートの 実施結果	○児童センター運営について ・施設 満足6人、ほぼ満足10人、普通5人、やや不満0人、不満0人、無回答0人 ・クラブ 満足14人、ほぼ満足6人、普通4人、やや不満0人、不満0人、無回答1人 ・職員 満足17人、ほぼ満足5人、普通2人、やや不満0人、不満0人、無回答1人 ・職員 満足17人、ほぼ満足5人、普通2人、やや不満0人、無回答1人 ○楽しかったプログラム、楽しくなかったプログラム(複数回答可、上位3つまで記載) ・すくすくクラブ (楽しかった)うんどうあそび6人 音楽あそび6人 楽器あそび5人 (楽しくなかった)おひなさま作り、体操、紙芝居・絵本 各1人 ・なかよしクラブ (楽しかった)スーパーボールあそび4人、しゃぼん玉あそび・でんしゃごっこ他 各3人 (楽しくなかった)人形劇鑑賞会3人、動物かるたあそび2人、手あそび・紙芝居2人 〇参加の幼児クラブ以外で、今後も参加してみたいものは ⇒自由参加の幼児クラブ(ぴよぴよクラブ)9名・食育講座3名・児童センターまつり8名 〇クラブで感じたこと ⇒・子どもはなかなかなれなかったけど、楽しく遊べるようになって良かった。親子で楽しめた。・夏休み中も少し活動の予定を入れていただけたらうれしい。・同じ年齢の子とふれあえてよかった・母親どうしもいろいろと話たりして友達づくりができた
利用者からの	・要望 ⇒ 回答
要望・苦情と	夏休み中も活動予定をもう少し入れていただきたい。
対処・改善	⇒ 夏休み中は午前中から小学生の利用が多く幼児クラブの活動が制限されているが、できるだけ実施できるように対応する。小学生と共同で何か事業や行事ができないかも考えていく。幼児用のプールなども利用してください。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

		基準に基 ス計画 評価			5	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準		所管課	評価 委員会
	平等利用を確保するための体制、 モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	Α	Α	Α	
公平性 透明性		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	Α	Α	Α
م ا	区分評価					
		既存業務の改善、工夫又は新規事 業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	Α	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方 法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施・苦情・クレームへの着実な対応	Α	Α	Α
事業計画書の 内容が、対象 施設の効用 効果性 (設置目的)を 最大限発揮す		利用者に対するサービス向上の方 策(窓口応対、プロモーション、設備 の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	Α	Α	Α
	利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	Α	Α	Α	
	るものであること	サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	Α	Α	Α
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	Α	Α	Α
		区分評価				Α
効率性	事業計画書の 内容が、管理経 費の縮減が図ら れるものである こと	指定管理経費の妥当性(収支計画 の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	Α	Α	Α
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリュース、節水・節電など)	Α	Α	Α
			区分評価			А

		組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	Α	Α	Α	
事業計画書に 沿った管理を	スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の 実施	Α	Α	Α		
安定性 安全性	性 安定して行う 性 物的能力、人		スタッフ(採用予定者も含む)の人 材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	Α	Α	Α
	ていること	リスクへの対応方策(防止策、非常 時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク) や非常時対応のマニュアルの整備・リスク防止策の実践	Α	Α	Α	
			区分評価			Α	
					評 個	ī	
区分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	指定 管理者	評価	評価委員会	
区分	事業計画書の 内容が、岐阜市 あるいは施設が	評価項目 地元の法人その他の団体の育成 (一部業務の再委託先)、地元住民 の活用(雇用又はボランティア等)	具体的な業務要求水準 ・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・ 障がい者等の活用			評価	
区分	事業計画書の 内容が、岐阜市	地元の法人その他の団体の育成 (一部業務の再委託先)、地元住民	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・	管理者	所管課	評価委員会	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	□小学生クラブの内容見直しをおこなった □幼稚園子育て支援活動参加者親子と1才児クラブ親子との交流 □自由参加の幼児クラブの参加者が減少した □ハッピープロジェクトと題して苗植え、収穫、食生活改善推進委員との交流 (カレー&ナンづくり及び食育の話)を実施
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	□岐阜市社会福祉事業団内の会議、研修で、ノウハウ、情報の共有化や意思統一などを行った。 □バドミントンや、カロムなど、繰り返しおこなうことで、やってみようとする子、 やれる子が増えてきた。 □芥見南自治会に児童センターのお知らせなどを回覧させていただけること になった。
今後の取組み	□自治会主催の防災訓練など、館内の都合で参加できなかったので、今後そういった機会があれば可能な限り参加をしていく。 □自由参加の幼児クラブの見直し □岩校区、芥見校区の公民館で小学生を対象にした移動児童館を実施 □駐車場については、今後も市へお願いしていく。(もう少し近場で)

●所管課の意見

芥見南自治会への広報誌回覧、ホームページの毎月更新等の広報活動を実施。

業務改善や新規事業も行っている。特に小学生クラブは数名の登録者だったのが工作・おりがみ・卓球の3クラブを新設したことにより9月は18名に増加するなど効果を上げてきている。

また地元団体との交流として大洞幼稚園との親子交流会で水遊びをしたり、地域ボランティアを活用したおもちゃ病院や チェス指導の事業を行っている。

事業計画に基づく事業は計画どおり実施した。職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われた。 ワックス等の清掃業務を地元民間企業に委託することで地域に貢献している。

●指定管理者評価委員会の意見

事業運営は活性化されており、施設間での競争意識も働いて良い結果が出ている。今後も他施設との情報の共有・交換を 積極的に行っていただきたい。

子育て支援に対する社会の要望をきちんと把握し、うまく活動に取り入れている。 ブログ等のインターネットを利用した広報は大変効果があり、引き続き活用していくと良い。

適正に管理運営されており、良好と認められる。